



# あたらしい本のご案内



## 子ども・YA(中・高生向け)

だれかさんのかたっぽてぶくろ E スズ	おにたくんのおにぎり E ハシ
おきにいの てぶくろをしてさんぽにでかけたまこちゃん。とちゅう、かたっぽだけのてぶくろがひっかけてあるのをみつけました。だれかがおとしたのかな？ (すずきみほ作 ほるぷ出版)	にんげんのまちにひっこしてきた、おにの おにたくん。えんのこどもたちと、うまくはなせなかったけど、おひるにおとうさんのつくったおにぎりをだすと…。 (はしもとえつよ作 ひさかたチャイルド)
保健委員 アイデアブック K498ホ	ようかい村のようかいばあちゃん K913モ
保健委員の仕事がわかる！けが・病気の予防や、手当の方法から、掲示物や発表のアイデアまで、写真や絵でわかりやすく説明します。委員会活動が楽しくなる本。 (あかね書房)	すみれちゃんは、お正月にひいばあちゃんの家にとりておとまりに行くことに。そこは山おくの「ようかい村」。ようかいばあちゃんとすごす特別なお正月がはじまります。 (最上一平作 新日本出版社)
自分を変えたい 殻を破るためのヒント YA081ミ	おとぎカンパニー モンスター編 YAFタマ
心の殻を上手に破ろう！孤独や生きづらさと向き合いながら、自分らしい生き方を探している人に、社会人になるための心の準備を伝える。 (宮武久住著 岩波書店)	就活に失敗続きの「おれ」が、やっとつかんだ最終面接。でも社長は頭が3つあって…。ヴァンパイアなどのモンスターが現代社会で泣き笑いする怪しくてポップな短編集。 (田丸雅智著 光文社)

## 一般

小説 黒白の一族 Fアケ	小説 皆のあらばしり Fリ
住宅街に、60代の女性を筆頭とする総勢10人の女系家族が越してきた。一族は、不思議な磁力でたちまち地域の住民たちを取りこんでいく。隣家に住む榊可南は、彼らに警戒心を抱くように…。 (明野照葉著 光文社)	高校の歴史研究部で訪ねた皆川城址で、人を喰ったような大阪弁の中年男と出会った。旧家の好事家が蔵書目録に残した「謎の本」の存在を追う男。うさん臭さに警戒しつつも、ぼくは男の博識に惹かれていく。 (乗代雄介著 新潮社)
小説 一九六一 東京ハウス Fマリ	小説 おわかれはモーツァルト Fナカ
賞金につられてリアリティショーに集まった二つの家族。古き佳き時代であるはずの昭和の生活は、令和の今より地獄の格差社会。お気楽バラエティのはずが、現場はどんどん不穏になってゆき…。 (真梨幸子著 新潮社)	盲目の人気ピアニスト・榊隆平に因縁をつけたフリーライターが銃殺された。容疑者と疑われ、窮地に陥る榊。ショパンコンクールのファイナリストに名を連ねた岬洋介は、榊を救えるのか？「さよならドビュッシー」シリーズ。 (中山七里著 宝島社)

書名	著者名	ジャンル	ラベル
もし幕末に広報がいたら	鈴木正義	歴史	210.0ス
昆虫飛形図鑑	三橋淳	生物	486.1ミ
三國シェフのベスト・レシピ136	三國清三	料理	596.2ミ
ゼロから分かる！マンガ落語入門	世界文化社	落語	779.1ゼ